

ルイスハンミョウ

Cicindela lewisi

兵庫県：Aランク

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)

種の概要

体長15～18mm。上翅は密に顆粒を装い、肩紋は2分されず、中帯紋は太い。色彩は変化があり、黒い固体も出現する。体下面は青緑ないしは青紫色の光沢をもつ。上唇は横に長く、前縁中央がわずかにふくらむ。中脛節の先端半分は密に白色剛毛を装う。河口付近の干潟に生息する。成虫は春から出現し、秋ごろまで見られる。小昆虫や小動物を捕食する。



写真提供：森正人

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

高砂市

選定理由

| 人為性 | | 特殊生息環境 | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 | | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| | | ○ | | | ○ |



特記事項

前回のRDB(2003年)改訂以降の記録や情報がなく、生息に適した環境もほとんどない。

保護上の留意点